

組合員レポーターが取材!!

CO-OP ただの炭酸水

今回組合員レポーターと訪れたのは、福岡県朝倉市の「株式会社ふくれん」甘木工場。発売から25周年を迎えたロングセラー商品「**CO-OP** ただの炭酸水」をはじめ、「**CO-OP** 鹿児島黒酢ドリンク」シリーズなど、さまざまな飲料を生産しています。



ふくれんの皆さんと組合員レポーター

今回、組合員レポーターと取材に向かったのは…

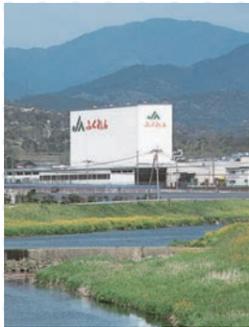
株式会社ふくれん

福岡県を拠点に豊富な農産物を活用した商品の開発・製造をしています。設立は大正15年の福岡県購買販売組合連合会までさかのぼります。今回訪問した甘木工場は飲料製品の主力工場です。

[甘木工場]
福岡県朝倉市柿原223番地



CO-OP	CO-OP
ただの炭酸水(無糖) 500ml 本体価格 95円 税込価格 102円 次回予定 8月3週	ただの炭酸水(無糖) 200ml 本体価格 65円 税込価格 70円 次回予定 8月4週



無糖炭酸飲料の先駆け!

発売から25周年!

1998年4月に、シンプルに「水」と「二酸化炭素」だけで、そのまま飲んでおいしい炭酸水を200ml缶で発売したのがはじまりです。業務用の瓶入り炭酸水が主流だった当時に、組合員の声を受けて「家庭で手軽に利用できる炭酸水」として誕生しました。



原料はどんな水?

開発時にさまざまな水を飲み比べた結果、最もクセがなくおいしかった「甘木の深井戸水」を使用。雨水などを通さない岩盤層よりさらに深いところにあるので、1年中品質が安定しています。さらに日本人の口に合う軟水でマグネシウムが少ないのでマイルドです。軟水は炭酸ガスが溶けやすいというメリットもあります。

環境に配慮した取り組み

エコに配慮して再生ペットを約96%使用し、容器も軽量化しています。輸送で使う段ボールには、使われている原材料が責任をもって調達されていることを意味するFSC®認証マークがついています。



- ペットボトル容器の軽量化(2017年)
- FSC®認証の段ボールを使用(2018年)
- 再生ペット使用(2022年)



工場見学に行ってきました!

衛生管理のために衣服を着替えて工場見学スタート。

水中の空気を取り除くことで炭酸ガスが溶け込みやすくなります。



異物などを取り除くためにろ過や脱気をくり返し、天然水を冷却して炭酸ガスを注入。

案内してくれるのは商品開発部長の副島さんです。



液化炭酸ガスを運ぶタンクローリーにも遭遇! 見学中に遭遇するのは案内する副島さんも初めてだとか。



ラッキー!

こんなに小さい井戸ですべての炭酸水をまかなっているなんてビックリ!



炭酸水の原料となる敷地内の深井戸。



ペットボトルに炭酸水を詰める。キャップを締めて温水シャワーで常温に戻す。



ラベル貼り、箱詰め、さらに最終チェックで完成!

試飲してみました!

さまざまな商品を試飲。温水シャワー前後の炭酸水の違いや、黒酢ドリンクなどを味わいました。



吉川さん

黒酢ドリンクには江戸時代から続く伝統的な「つぼ造り」製法の黒酢を使用しています



藤野さん

ボトルを温める前と後の炭酸水ではマイルドさが全然違う!



ヴァンフェローさん

参加者に感想を聞いてみました!

炭酸水のネーミングを考えた人はすごいですね。見学した内容は全然「ただの炭酸水」ではありませんでした。料理にも使えと聞いたので、これからは料理にも活用したいです。

藤野さん

ただの炭酸水はもちろん、豆乳や黒酢など他の商品も素材や製法にめっちゃこだわりのあることがわかりました。これからいろいろな商品を試してみたいと思います。

吉川さん



何回もチェック体制があるので安心して飲めますね。工場内も清潔でした。工場見学すると愛着がわくので、自分で利用するのはもちろん、知り合いにもおすすめしたいと思います。

ヴァンフェローさん

ただの炭酸水について聞いてみました!! Q & A

Q どうして天然水を冷やすの?

A 水温が低ければ低いほど炭酸ガスが溶け込みやすくなります。通常10℃以下、よりたくさん炭酸を溶け込ませるためには5℃以下まで下げることもあります。これが炭酸を強く感じる秘密です。ただ、冷たいままでは輸送時に結露してしまうので、ボトルに詰めた後に温水シャワーでゆっくり常温に戻します。温める工程でよりマイルドな味になり、ボトルキャップも開けやすくなります。

Q ペットボトルと缶には違いがあるの?

A 缶は内側から押し出す力に弱いので、ペットボトルほど強い炭酸水を詰めることができません。そのため製造直後はペットボトルの方が炭酸を強く感じるはずですが、ただしペットボトルは時間とともに炭酸ガスが抜けていってしまうので、約半年ほどで缶の炭酸強度を下回ってしまいます。長期保存には缶が向いています。

Q ラベルデザインは毎年変わるの?

A ラベルは毎年変えています。2023年は「つなぐ・つながるボトル」をテーマに、3種類のデザインがあります。「森」で育んだ水が、いくつもの「川」を流れ、あらゆる「街」へ。思いや願いが組合員の手元につながっていく様子をイメージしたデザインになっています。

